



## ★★ 一学期も残り一ヶ月を切りました！ ★★

一学期も三ヶ月が過ぎ、暦も6月が終わろうとしています。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、6月8日(金)の学校開放日には、平日開催の中を授業等の参観をいただき、誠にありがとうございました。また、中巨摩総合体育大会に向けての壮行会(選手激励会)には、保護者の方が見守る中、熱意の伝わる大変すばらしい会になりました。そして、その熱意と選手一人ひとりの誓いのもと、6月中旬には、中巨摩総合体育大会が行われました。また、先週の6月21日(木)には、中巨摩総体・陸上競技の部が行われました。各会場には、保護者の皆様にも駆けつけていただくとともに、熱い声援を送っていただき、誠にありがとうございました。各種大会の会場においては、一人ひとりが練習で培った「技(わざ)」と「術(すべ)」による粘り強さ発揮する八田中生であったと思います。

そこで、県総合体育大会への出場が決まったチームや個人の皆さんは、さらなる目標に向かって努力してください。また、惜しくも願いが果たせなかった皆さんも、最後まで勝負に挑んだ気持ちを決して忘れることのないよう、次なる新たな目標に向かって欲しいと思います。

### ◆◆ 地球温暖化が進むとどうなる？ 一人ひとりが、考えてみましょう！ ◆◆

6月は梅雨の時期と言われますが、今週に入ってから梅雨の中休みと言われるように、暑い日(蒸し暑い日)のことが話題になります。ところで、温暖化が進むと、気温が上昇するだけではなく地球全体の気候が大きく変化すると言われていています。既に世界各地では、その影響があらわれ始めており、私達の身の回りの自然環境や人々の暮らしにも問題を引き起こしています。そして、温度上昇がもたらす様々な変化や影響は、取り返しがつかないことが予測されます。

気温上昇をいかに抑えるかということを目指して、工業界や産業界等でも「人類は温暖化がもたらす様々な影響と共存できる」ということに取り組んでいます。

私達も日常生活の身の回りのことに『気づき 考え 実行する』という姿勢で、地球温暖化や環境対策に少しでもつながるエコロジーな取り組みに頑張りましょう。

### ＝今年も「保・小・中合同避難訓練及び引き渡し訓練」を実施しました！＝

6月25日(月)に昨年度同様の引き渡し訓練を実施しました。保護者の皆様には学校行事等へのご案内の多い時期での主旨をご理解し、ご協力をしていただけましたことで、スムーズな引き渡し訓練を実施することができました。誠に有難うございました。

今月18日大阪府北部で最大震度6弱を観測しました地震が発生してから一週間以上が経ちました。小学校のブロック塀倒壊や交通網の機能まひなど災害での危険性を改めて考えさせられました。そして、未だ避難所に身を寄せている方々もおお、大変な思いをされていることと思います。一日でも早く、平常な生活に戻れますよう、願っています。そこで、災害はいつ発生するか予測できません。日頃からの十分な準備をしておくことで、スムーズな避難が出来るのではないのでしょうか。ご家庭でも、みんなで確認し、共通理解をして、落ち着いて避難行動が出来る準備をしておけるといいのではと思います。

学校でも教育活動の中で計画的な避難訓練などを通して、安全や防災意識を高めさせ、いざという時に自助行動が取れるよう、「安全教育」も行っていますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



### ◆ 桑原規歌先生の講話より ◆

昨日は、保護者、地域の方等の参加を頂き、「八田地区教育を語る会」を行いました。「心の授業」講演会では、『自他を尊重するコミュニケーション』と題し、「視覚優位タイプ(V)」・「聴覚優位タイプ(A)」・「体感覚優位タイプ(K)」というタイプの違う人の脳の五感(入力装置)という話などを聞きました。そして、今回は、「自分が、相手に分かりやすく伝えるために、どう工夫するかという視点」や「自分が、相手の話をどう聞くか」という、自分も相手も尊重していることが必要だという、とても大切なことを聞くことが出来ました。



### ◆ 2年生の「生き方学習」職業講話より ◆

6月20日(水)に、キャリアアドバイザーの西野春好先生を招き、『働く』ということについて、講話をしていただきました。

西野先生は、日産エンジニアとして勤務され、ALSOK 双栄人材育成担当もされた経験を通して、『「スキル」って何・・・』という話をきくことが出来ました。

\*現在、西野先生は、厚木市臨時職員として、児童館で児童の支援員をされています。

